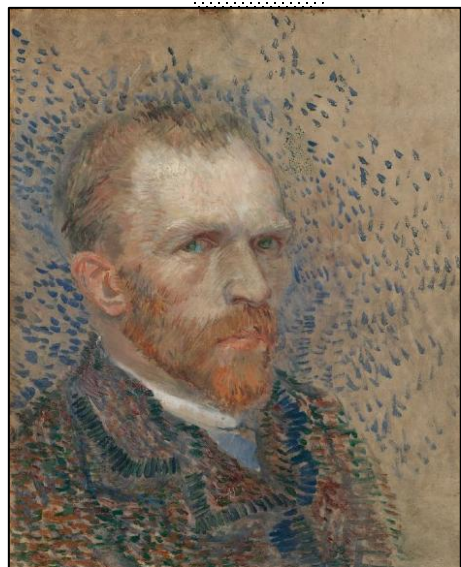


大広重展関連事業

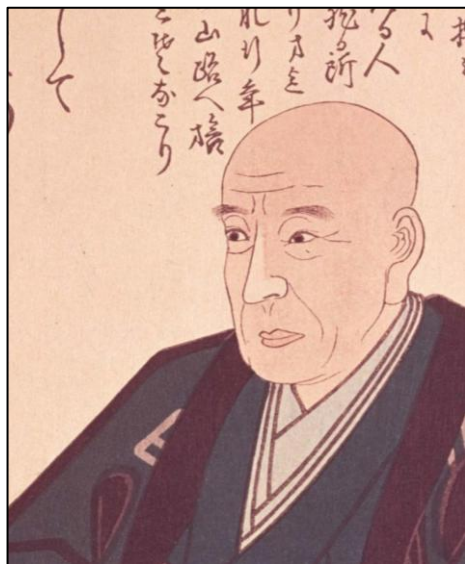
美術講座

～いっしょに学ぶ、ジャポニスム～



フィンセント・ファン・ゴッホ《自画像》
1887年 ファン・ゴッホ美術館、阿姆斯特
ルダム(フィンセント・ファン・ゴッホ財団)

ゴッホと広重



歌川国貞(三代豊国)《歌川広重 死絵》(部分)
安政5(1858)年 東京国立博物館
出典：ColBase(<https://colbase.nich.go.jp/>)

北海道立旭川美術館の特別展「大広重展―東海道五拾三次と雪月花 叙情の世界」
(9月19日～11月23日)にあわせて、ゴッホと広重をテーマに美術講座を行います。
フィンセント・ファン・ゴッホ(1853～1890)は、浮世絵の大ファンでした。「ジャポニス
ム」と呼ばれる文化のなかで、ゴッホは歌川広重(1797～1858)の浮世絵に何を見出
したのか。元学芸員の旭川美術館長といっしょに、学んでみませんか。

主催：北海道立旭川美術館

日時：2026年9月20日(日)、10月4日(日)

各日14:00～15:30(開場：13:30)

会場：当館講堂 講師：中村聖司(当館館長)

当日自由参加(50名程度) 聴講無料

北海道立旭川美術館

〒070-0044 旭川市常磐公園内 Tel 0166-25-2577

※事業の予定は変更になる場合があります。当館HPでご確認ください。